

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

| | | | | | |
|------|--------------|-----|-------|---------------|--|
| 法人名 | (株)クロス・サービス | 代表者 | 森 一哉 | 法人・事業所の 特徴 | ご利用者一人一人の人格を尊重し、住み慣れた地域での生活を継続出来るよう、地域住民との交流や地域活動への参加を図りつつ、ご利用者の心身の状況、希望および、その置かれている環境を踏まえて、通いサービス、訪問サービス及び、宿泊サービスを柔軟に組み合わせることにより、地域での暮らしを支援する |
| 事業所名 | 小規模多機能ホームてとて | 管理者 | 西森 洋子 | | |

| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援センター | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
|-----|-------|----------|-----------|-----|-------|------------|-------|-------|-----|-----|
| | 1人 | 人 | 5人 | 人 | 人 | 1人 | 4人 | 2人 | 人 | 13人 |

| 項目 | 前回の改善計画 | 前回の改善計画に対する取組み・結果 | 意見 | 今回の改善計画 |
|----------------|--|---|---|--|
| A. 事業所自己評価の確認 | ・事業所の評価内容と改善計画について職員全員が把握し、実践できる | 改善計画立案当初は、ミーティングや日々のカンファレンスで、職員に周知していたが、時間が経つと意識が薄れ、実践に繋がりにくい傾向となった。異動や中途採用などで入職した職員に対しても、周知し一緒に取り組んでいけるような対策が必要であると考え。計画に対して関連する役割分担をしており、十分ではないが、実践は継続できている。 | できていない評価が多いが、実際にはできているのではないかと。ただ、書面だけでは分からない。 | <ul style="list-style-type: none"> 情報収集のための書式の工夫・書式の見直しを行う 日々のカンファレンス、ミーティングを確実に実行し、内容の充実を図る 改善計画を全職員が理解し、年間を通じて実践できる 常に職員同士で確認し合える関係作りを行う 改善計画に対する取り組みを運営推進会議で報告する |
| B. 事業所のしつらえ・環境 | <ul style="list-style-type: none"> 外部の方に訪問してもらえる環境作りと工夫をする←地域で馴染みの方を作り、気軽に訪ねてもらえるようにする 他の事業所の方にも来てもらえるような関係作りをする | まずは、地域の方に事業所を知ってもらう取り組みとして、地域版の新聞を作成し、地域に配布した。また今年、例年行っている風花との合同花火大会を地域の方にも参加を呼び掛けた。その結果、地域の方に参加していただくことができた。よってかんけん参加の方に実際に事業所を見学して頂く事もできた。まだ、点での繋がりなので、自分たちが地域に向くなど、継続して交流していけるような取り組みを考えていきたい。 | 色々な事業所を見ているが、ここは風通しがいいと思う ⇒会議を事業所で実施し、少しでも皆さんに事業所を見ていただける工夫をしたい | <ul style="list-style-type: none"> 事業所の存在を知ってもらえる工夫をする(てとて主催のイベントの開催) 散歩や清掃などを通じて近所の方との交流を図る 事業所への運営推進会議の開催 |
| C. 事業所と地域のかかわり | ・町内の地域行事を把握し、地域行事に参加する | 地域の防災訓練、清掃、秋祭りなどに参加した。これも一部の職員の参加にとどまっており、地域の方との関係作りには至っていないので、行事への参加を継続し、少しずつ関係を築いていきたい。 | 地域でこのような事例で困っている(実際の事例を教えてください) ⇒やまびこ広場も参加されている方なので、気を付けて交流させていただく | <ul style="list-style-type: none"> 地域行事への参加 来住地区の民生委員さんとの交流(困りごとを知る) |

| | | | | |
|--------------------------------|--|---|--|--|
| <p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p> | <p>・ご利用者の地域行事を把握し、地域行事にご利用者が参加できる手助けをする</p> | <p>秋祭りや敬老会など利用者の住む地域の行事について、全員ではないが、例年の参加状況や参加の希望の有無について確認を行ったが、積極的に参加されている方は少なく、ご家族の協力で参加されており、事業所がサービスとして関わることはなかった。利用者一人一人の今までの地域との関わりを理解したうえで、暮らしに必要なサービスを提供して行きたい。</p> | <p>今年は清掃や炊き出しにも参加してもらった。来年も引き続き、行事への参加で地域に出向いて欲しい</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の「行きたい」を叶える(墓参りなど) ・利用者周辺の地域資源についての勉強会を行い、その人に合った資源の活用をする |
| <p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p> | <p>・運営推進会議で地域の困りごとに関する相談をする機会を作る</p> | <p>運営推進会議で、「地域の困りごと」について漠然とお聞きするにとどまっており、テーマを持って話し合うなど、話しやすい運営を考えていきたい。</p> | <p>苦情に対する手順はあるのか？クレームや事故はどのように処理しているのか？ ⇒クレーム、事故発生時の手順はあり、速やかに対処を行っている</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・事例検討を通じて困りごとを相談できる機会を作る ・地域の方に教えていただく勉強会を行う ・ご家族に参加して頂ける工夫をする(具体的なテーマや内容を案内をお渡しする時に直接お伝えする) |
| <p>F. 事業所の防災・災害対策</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の防災訓練への参加 ・来住事業所全体での防災訓練の実施 ・防災マニュアルの見直しを行い、地域の方へ発信する | <p>来住地区の防災訓練に参加し、地域の方と交流を持つことができた。来住事業所で、年4回の防災訓練を計画しており、実践している。防犯訓練も実施した。訓練を積み重ねながら、マニュアルの見直しを行っている。</p> | <p>隣接事業所の避難訓練を実施。1月に地域の避難訓練があるので、ぜひ参加を！！ ⇒参加させていただきます</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・毎月の避難訓練の継続(様々な想定で) ・地域の防災訓練に参加し、事業所の役割を伝え、知ってもらう ・事業所での防災訓練に地域の方にも参加してもらう |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 26 日 (19 : 30 ~ 20 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 西森 栗国 星川 久米 西村 中野 ライト
三永 村上 越智 上野 宇都宮 若山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 1 人 | 6 人 | 5 人 | 1 人 | 13 人 |

前回の改善計画
センター方式を活用し、スタッフ全員が得た情報を書きこみ、情報を共有する

前回の改善計画に対する取組み結果
各利用者ごとにセンター方式の書式に添って、情報を書きこんでいるが、情報が多く全員ですべての情報を共有するまでには至っていない。
様式を絞るなど、全員が共有できる方法を模索中。

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか? | 4 | 9 | 0 | 0 | 13 |
| ② | サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか? | 5 | 8 | 0 | 0 | 13 |
| ③ | 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか? | 6 | 7 | 0 | 0 | 13 |
| ④ | 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか? | 2 | 10 | 0 | 1 | 13 |

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・送迎時や訪問時にご家族の話聞き取っている
- ・ミニカンファで新規のご利用者の情報や今、何が必要かを話し合っている
- ・担当スタッフがセンター方式で利用者、家族から情報を集めている
- ・利用者の病気や症状をとらえ、その人に合った生活環境を提供する努力を行っている
- ・初期には複数の職員が関わりを持ち、意見交換をしながらサービスを決めている

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・センター方式を活用し始めたところであり、情報共有には至っていない
- ・初期の段階ではご家族の意向が分からないことがあり、関係作りに時間がかかる
- ・家族との細かな連絡、意思確認が不十分 (不安や思いを引き出せていない)
- ・職員間で共有する取組みが少なく、見ていない・知らない職員もいる

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
センター方式を活用し、スタッフ全員が得た情報を書きこみ、情報を共有する

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 26 日 (19 : 30 ~ 20 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 西森 栗国 星川 久米 西村 中野 ライト
三永 村上 越智 上野 宇都宮 若山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 0 人 | 6 人 | 6 人 | 1 人 | 13 人 |

前回の改善計画
センター方式の活用
誰が見ても分かる記録が書けるようになるための勉強会をする

前回の改善計画に対する取組み結果
センター方式を使用し、現在利用者の情報収集を行っているが、実際に情報を使っての活用はできていない。記録に関しては、記載事項が多く煩雑になっているため、必要事項を網羅し、記録量を削減できる書式に変更する予定としている。そのために必要な学習を行っていく。

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか? | 1 | 10 | 1 | 1 | 13 |
| ② | 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか? | 4 | 9 | 0 | 0 | 13 |
| ③ | 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか? | 1 | 11 | 1 | 0 | 13 |
| ④ | 実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか? | 1 | 11 | 1 | 0 | 13 |

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・「買い物したい」「出かけたがたい」など、その時の「～したい」にはできるだけ対応している
- ・利用者の希望やうまくいったことをミーティングで情報共有している
- ・利用者のゴールを見据えて、「～したい」を含めたアクションプランを立案しており、毎日記録して目にするので、把握できており、アクションプランに基づき、個別に支援を行っている

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・記録の勉強会はできていない
- ・記録が多すぎて、必要な記録が抜ける
- ・センター方式の活用が不十分
- ・利用者に関わり、気づきや発言、思いを記録に残せていない
- ・利用者と家族の思いが違って、本人主体の利用になっていない
- ・今の利用者の目標が分からない

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
センター方式の活用の継続
記録の見直しと改編

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 26 日 (19 : 30 ~ 20 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 西森 栗国 星川 久米 西村 中野 ライト
三永 村上 越智 上野 宇都宮 若山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 0 人 | 7 人 | 5 人 | 1 人 | 13 人 |

| | |
|------------------|---|
| 前回の改善計画 | 訪問利用状況一覧表を作り、記入活用する 訪問をしないスタッフも訪問先に同行し、利用者と顔なじみになる |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | 訪問利用状況一覧表を作成し、活用しているが、効果があるかどうかを評価し、対策を改善していく。訪問をしないスタッフの訪問同行はできていない。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか? | 0 | 5 | 6 | 2 | 13 |
| ② | 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか? | 8 | 5 | 0 | 0 | 13 |
| ③ | ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか? | 0 | 7 | 4 | 2 | 13 |
| ④ | 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか? | 7 | 6 | 0 | 0 | 13 |
| ⑤ | 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか? | 5 | 6 | 2 | 0 | 13 |

| | |
|---|-------------------------------|
| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・訪問先での特変事項は即座に他スタッフと相談し改善につなげている ・体調などの変化に気づき、共有できている ・利用者の状況に合わせて、食事の形態を替えたり、入浴・排泄方法を支援している ・体調に変化があった時には家族に連絡、病院への同行支援を行っている | |

| | |
|---|--------------------------------|
| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・一覧表の必要性はどうか? まだ、活用が頻繁には見えない ・生活歴の聞き取りができておらず、以前の暮らしと連動する支援はできていない ・変化に気づく職員と気づかない職員がおり、その差を埋めるための具体的な行動に移れていない (話し合いやそのような状況であることは共有できている) ・言葉に出せる人の気持ちにはよく対応していると思うが、言葉にできない人にはいつも同じ支援になっている | |

| | |
|---|-----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
| 訪問利用状況一覧表を、記入活用しながら、活用できる物に修正していく センター方式を活用し、利用者の生活歴に対応した支援を行う | |

| | | |
|------------------|------|---|
| 事業所自己評価・ミーティング様式 | 実施日 | 平成 29 年 8 月 26 日 (19 : 30 ~ 20 : 30) |
| 4. 地域での暮らしの支援 | メンバー | 西森 栗国 星川 久米 西村 中野 ライト 三永 村上 越智 上野 宇都宮 若山 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 0 人 | 2 人 | 8 人 | 3 人 | 13 人 |

| | |
|------------------|--|
| 前回の改善計画 | イベントへ家族を招待し、一緒に参加して頂いた後に話し合いをする機会を持つ 利用者ごとの地域行事（敬老会など）の把握と参加 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | イベントへは、毎回、お知らせを行い、参加を飛びかけているが、なかなか参加には至らず、よってかんげんには定期的に参加されるご家族があり、意見交換を行っている。てとてで敬老会を行った際にご家族の参加があったが、体調不良で意見交換ができず、今後も参加を呼び掛けながら、機会を作っていきたい。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか? | 0 | 11 | 2 | 0 | 13 |
| ② | 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか? | 4 | 7 | 2 | 0 | 13 |
| ③ | 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか? | 1 | 4 | 6 | 2 | 13 |
| ④ | 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか? | 1 | 3 | 6 | 3 | 13 |

| | |
|--|-------------------------------|
| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の近隣の方にもあいさつをしている ・通いや訪問の場で、休日の過ごし方やいつもしている習慣などを聞き取りしている ・心配が多い独居の方の民生委員とは情報交換している ・GH風花にも馴染みの人がおり、関係が途切れないようにしている | |

| | |
|--|--------------------------------|
| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・利用者さんの民生委員や地域資源を把握できていない ・サービス時間外の利用者の暮らし方の把握ができていない ・利用者ごとの地域での行事には参加できていない ・家族がホームに来る機会が少なく、話し合う機会がなかなか取れない ・隣人、近所の人を知らない | |

| | |
|---|-----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
| サービス時間外の暮らし方を知る ドライブや外出、外食で利用者の馴染みの場所に行く | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年 8月26日 (19:30 ~20:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 西森 栗国 星川 久米 西村 中野 ライト
三永 村上 越智 上野 宇都宮 若山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 5人 | 3人 | 4人 | 人 | 1人 |

前回の改善計画
マップを活用しながら、利用者と散歩、ドライブをしながら情報を得て、マップの精度を上げていく
(病院や公共機関を入れた資源マップへ)

前回の改善計画に対する取組み結果
マップを作成し、玄関に掲示した。児童デイの利用者家族や来訪者が足を止め、ご覧になっていた。今ある情報を基に、ドライブや外食を行っているが、新たな情報追加はできていない。現在、十三仏参りを行っており、マップを作成する予定にしている。

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|---|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか? | 5 | 5 | 3 | 0 | 13 |
| ② | ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか? | 7 | 6 | 0 | 0 | 13 |
| ③ | 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか? | 3 | 7 | 3 | 0 | 13 |
| ④ | その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか? | 6 | 7 | 0 | 0 | 13 |

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・ 支援MAPを玄関に貼りだして、近隣の地域資源を分かるようにしている
 ・ 利用者、家族の状況に応じて、日々のサービス内容を変更し、対応できている
 ・ 早急に検討が必要な利用者についてはミニカンファで検討し、対応できている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・ 記録全体に目を通していない (見ていても理解できていないスタッフもいる)
 ・ 上手に地域資源を使えていない
 ・ 発信のない利用者については、ニーズを理解するのが難しい

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 利用者の問題を事業所だけで抱えず、地域社会資源を活用し支援する

| | | |
|------------------|-----|--|
| 事業所自己評価・ミーティング様式 | 実施日 | 平成 29 年 8 月 26 日 (19 : 30 ~ 20 : 30) |
|------------------|-----|--|

| | | |
|----------|------|---|
| 6. 連携・協働 | メンバー | 西森 栗国 星川 久米 西村 中野 ライト 三永 村上 越智 上野 宇都宮 若山 |
|----------|------|---|

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組めましたか? | 6 人 | 4 人 | 3 人 | 0 人 | 13 人 |

| | |
|------------------|---|
| 前回の改善計画 | 地域への発信 (地域版てとてラインを作成し、配布する) 町内のイベントにスタッフも参加する (町内会の行事やイベントの情報を得る) |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | 地域版の「てとてタイムズ」を作成し、近所に配布することが出来た。その際に「花火大会」のお知らせを配布し、「花火大会」には、地域の方の参加も見られた。 町内の清掃や避難訓練には参加したが、その他の行事には参加できておらず、一部のスタッフしか参加できていない。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか? | 4 | 7 | 1 | 1 | 13 |
| ② | 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか? | 5 | 6 | 1 | 1 | 13 |
| ③ | 地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか? | 3 | 5 | 4 | 1 | 13 |
| ④ | 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか? | 0 | 5 | 6 | 2 | 13 |

| | |
|--|-------------------------------|
| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の友人やご家族の来訪がある ・花火大会への呼びかけで、地域の方の参加があった ・地域向けの新聞は配布で来た ・限定したスタッフであるが、会議やイベントに参加する機会は、少しずつ増えている ・包括とは、利用者を通じて連携できており、相談や紹介がある ・利用者を紹介いただいた病院や事業所などへも経過報告したり、関係を継続しており、引き続きの相談や紹介がある | |

| | |
|---|--------------------------------|
| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・町内行事に参加しているスタッフが限定されている ・てとて周辺の方との近所付き合いができていない ・地域行事の予定はいただいているが、断片的にしか参加できていない | |

| | |
|--|-----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
| 地域への発信 (地域版てとてラインを作成し、配布する) 町内のイベントにスタッフも参加する (町内会の行事やイベントの情報を得る) 寿会への参加 | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 26 日 (19 : 30 ~20 : 30)

7. 運営

メンバー 西森 栗国 星川 久米 西村 中野 ライト
三永 村上 越智 上野 宇都宮 若山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 0 人 | 6 人 | 5 人 | 2 人 | 13 人 |

| | |
|------------------|--|
| 前回の改善計画 | 担当者会議の開始とスタッフの参加 運営推進会議へのスタッフの参加の継続 (てとてでの開催) 地域への発信 (顔なじみを作り、遊びに来てもらう) |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | 担当者会議は、必要時行えるようになってきているが、管理者、計画作成担当者のみでの参加になっており、スタッフの参加までにはいたっていない。 できるだけ、会議にはスタッフも参加できるよう配慮しているが、サービスの変更や突発事項などで参加ができないことが多かった。利用者の増加に伴い、使用できるスペースがなく、てとてでの会議の開催が行えていない。地域への発信は、「てとてタイムズ」の配布にとどまっており、地域に「出向く」ことができていない。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか? | 2 | 8 | 1 | 2 | 13 |
| ② | 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか? | 4 | 8 | 1 | 0 | 13 |
| ③ | 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか? | 3 | 7 | 2 | 1 | 13 |
| ④ | 地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか? | 2 | 4 | 6 | 1 | 13 |

| | |
|--------|--|
| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・クレームなどは、ミーティングなどで話し合い、意見交換、対応について話し合っている ・連絡ノートで家族からの情報を得ている ・利用者、家族からの情報や意見はスタッフ全員で旧友出来るようにしている |
|--------|--|

| | |
|---------|--|
| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・地域への発信力がない ・運営推進会議にスタッフが参加できていない ・地域の方と顔なじみになれていないので、遊びに来てくれる事が無い |
|---------|--|

| | |
|---------------|--|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) 運営推進会議へのスタッフの参加の継続 (てとてでの開催) 地域への発信 (顔なじみを作り、遊びに来てもらう) |
|---------------|--|

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 26 日 (19 : 30 ~ 20 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 西森 栗国 星川 久米 西村 中野 ライト
三永 村上 越智 上野 宇都宮 若山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 2 人 | 9 人 | 1 人 | 1 人 | 13 人 |

前回の改善計画
勉強会の開催 (研修参加者からの伝達講習など)
他事業所も含めた合同勉強会の実施

前回の改善計画に対する取組み結果
身体介助についての勉強会は不定期で行っている。研修参加後に課題を持って、事業所で取り組む実践は行
えている。他事業所との合同勉強会には開催できていないが、他事業所の勉強会には参加している。

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|---------------------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 研修 (職場内・職場外) を実施・参加して いますか | 8 | 5 | 0 | 0 | 13 |
| ② | 資格取得やスキルアップのための研修に参 加できていますか | 3 | 6 | 3 | 1 | 13 |
| ③ | 地域連絡会に参加していますか | 4 | 3 | 4 | 2 | 13 |
| ④ | リスクマネジメントに取り組んでいますか | 4 | 7 | 2 | 0 | 13 |

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・ 社内外の研修に参加している (自分で希望する)
 ・ 短時間だが、勉強会を開いている
 ・ 利用者の疾患や身体状況を見て、起こりうる事故を想定している
 ・ ヒヤリハットを上げて、事故を未然に防いでいる

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・ 研修や勉強会で得られたことをスタッフ全員に発信できていない
 ・ 「不適切なケア」の取り組みとして、勉強会に参加できるスタッフが限られている
 ・ 資格取得になかなか取り組めない

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
 勉強会の開催 (研修参加者からの伝達講習など)
 研修参加後の事業所でのフォローアップ

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 26 日 (19 : 30 ~ 20 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 西森 栗国 星川 久米 西村 中野 ライト
三永 村上 越智 上野 宇都宮 若山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 5 人 | 8 人 | 0 人 | 0 人 | 13 人 |

| | |
|------------------|---|
| 前回の改善計画 | 複数スタッフでケアを行い、声を掛けあう ミーティング、毎日のミニカンファで発信と話し合いを行う |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | ヒヤリハットなどもあり、複数での介助を徹底している。 得た情報や、事故防止対策など、できるだけ全員に直接伝えられるよう努力している。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 身体拘束をしていない | 12 | 1 | 0 | 0 | 13 |
| ② | 虐待は行われていない | 11 | 2 | 0 | 0 | 13 |
| ③ | プライバシーが守られている | 7 | 6 | 0 | 0 | 13 |
| ④ | 必要な方に成年後見制度を活用している | 8 | 1 | 1 | 3 | 13 |
| ⑤ | 適正な個人情報の管理ができている | 11 | 2 | 0 | 0 | 13 |

| | |
|--|-------------------------------|
| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none">・利用者の行動を制限せず、声掛け、見守りで事故防止に努めている・「不適切なケア」とは何かを定期的に話し合っている・利用者の意向にそった支援をめざし、行っている・各自が利用者の思いや気持ちを受け止めようと努力している | |

| | |
|--|--------------------------------|
| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none">・利用者の前で業務連絡をしてしまうことがある、スタッフ同士の会話が利用者に入ってしまう事がある・ミニカンファができていないときがある・「不適切なケア」になりそうなきがある (他のスタッフが注意喚起してくれる) | |

| | |
|--|-----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
| 複数スタッフでケアを行い、声を掛けあう ミーティング、毎日のミニカンファで発信と話し合いを行う | |